



# 政務調査費の使途について

## 名古屋市議・愛知県議の質問状回答結果

名古屋市民オンブズマンは、政務調査費を来るべき統一地方選挙の争点にすべく、今回で3回目となるアンケートを、名古屋市議・愛知県議全員に2月14日発送し、回答を2月末期限で回収し

ました。(別紙)今回は、各議員に答えてもらいやすいように他の議会で問題となった政務調査費の使途について、どう思うかを聞きました。しかし、多くの議員から個々の

回答は得られず、会派名で「回答拒否」してきました。回答を読めば、政務調査費に対する態度が分かります。統一地方選挙の参考にして下さい。

## 愛知県議・名古屋市議選

## 各候補者のマニフェスト・公約を検証

名古屋市民オンブズマンは愛知県議選、名古屋市議選の立候補者(それぞれ157名、98名)に対し、今回の選挙で作成したマニフェスト・公約の送付依頼を4月3

日づけで行いました。各立候補者が選挙民に提示された「政治行動目標の約束」を、任期4年間の活動内容と比較検証するためのデータ収集です。

公職選挙法では、地方議会議員立候補者は選挙中にマニフェストを配布することができないため選挙後に送付して頂く予定です。

## 衆議院 赤坂新議員宿舎

## アンケートに衆議院議員9割回答せず

### 国会議員のあきれた議員特権の象徴

東京・赤坂の超1等地に衆議院議員宿舎として3LDKのマンションが建設されましたが、家賃が月92,000円と極めて格安です。この4月から入居が始まることを受け、当事者である衆議院議員がどのように考えているのかを全国市民オンブズマン連絡会議が07/3/9に衆議院議員480名全員にアンケートを議員控室に配布し調査し、3/29付で発表しました。

### 国会議員は国民への説明責任を果たさず

しかし、締め切りの3/23までに回答があったのは全体の6%、30名でした(自民12名、民主16名、共産1名、無所属1名)。回答を頂いた方からは、誠実に意見を頂戴いたしました。残り450名についてはどのようにお考えなのかはさっぱり分かりません。現在、無料の議員会館に事務所を構えながら、水光熱費として年間507万円がかかったと閣僚

が報告していた問題(ナントカ還元水)がありますが、他の議員もこれでは強く批判はできません。

### 回答全文はホームページで公開

全議員の回答は以下のページで読めます。今後、入って来るアンケート結果についても、リアルタイムで公表してゆきます。<http://www.ombudsman.jp/akaska-a.html>

## 名古屋高速道路公社に「談合」「協定」「随意契約」見直しを申し入れ

全国の三セク・公社中、最大の借金を抱える名古屋高速道路公社の「談合」「(財)名古屋高速道路

協会との協定」「随意契約」の全面的見直しを求める意見書を、名古屋高速道路公社理事長、愛知

県知事、名古屋市長に07/2/22づけで郵送しました。回答の締め切りは07/3/31。

## 全国の三セク・公社中、最大の借金を抱える名古屋高速道路公社の「談合」「(財)名古屋高速道路協会との協定」「随意契約」の全面見直しを求める意見書

名古屋高速道路は平成16年3月末に料金値上げ(普通車750円、大型車1500円)をして3年が経ちます。しかし、料金値上げは財政状況の解決にはならず、平成17年度末で民間からの借入金・社債は総額6891億円に及び、全国の三セク・公社中最多となっていることが、総務省のたデータ(第三セクター等の状況に関する調査結果平成18年12月27日)で明らかになりました。現在、名古屋高速道路公社は愛知県と名古屋市があわせて6961億円債務保証をしており、同公社が破たんした場合税金で穴埋めのおそれがあります。名古屋市民オンブズマンは、借金を抱えた原因は「談合」「(財)名古屋高速道路協会との協定」「随意契約」にあると考え、それらの全面的見直しを求めます。

### 1. 談合を撲滅するため、早急な対策を求めます

平成19年1月23日の新聞各紙によれば、ゼネコン担当者が名古屋高速道路公社の建設工事でも談合をしていたことを認めたといひます。公社が発注した5件192.2億円(平均落札率93.49%)が報道の通り談合だとした場合、談合しにくい制度にした長野県(2005年平均落札率74.8%)並に落札率が下がれば(表1)、38.5億円もの費用が浮く計算になります。これは平成16年の料金値上げ時の増収額(年間34億円平成14年11月19日第20回料金問題調査会資料)を上回ります。名古屋高速道路公社入札監視委員会は平成16年5月にスタートし、年に2回開催されてきましたが、抽出案件のみ審議している上、その抽出案件は低落札率のものが多く、何のための入札監視委員会か疑問です。報道された5件の工事に限らず、過去の分も含めて談合の有無を公社として調査する事を求めます。また、談合が判明した場合、業者に損害賠償請求を求める事を要望致します。

### 2. (財)名古屋高速道路協会との「基本協定」の廃止を求めます

名古屋高速道路公社の経営を歪める「(財)名古屋高速道路協会」との基本協定による契約を廃止するよう求めます。(財)名古屋高速道路協会と独占的な契約を結ぶ「基本協定」を結んだ理由として「公社事業の増加に伴う組織的、人的に不足している部分を補完する業務であり、また協会の寄附行為においても『公社の業務の円滑な運営に寄与する』旨定められていることから、民間に発注する業務とは本質的に異なる」ためと説明されていますが、説得力に欠けるものです。現在、平成18年度には協会との「協定」による契約が11業務20億94万4千円にも及びます。公社の契約は、原則として一般競争入札に付する事となっています(公社会計規定第71条)が、このあり方は規定に反する事となります。しかも、(財)名古屋高速道路協会の歴代理事長を、名古屋高速道路公社の元理事長が務めていることが問題です。はじめから競争を封じ、「協定」を野放しにしていると市民が考えるのは自然なことです。名古屋高速道路公社理事長が退職後に(財)名古屋高速道路協会理事長に天下ることの禁止を求めます。

### 3. 各種業者との随意契約を全面的に見直すよう申し入れます

平成18年度には、各種業者との随意契約が16業務27億9775万5千円(平均落札率99.6%)と、莫大な金額になっています。名古屋高速道路公社が外部の公認会計士らに依頼して作成した「平成17年度経営改善に係る外部監査報告書」のテーマがまさに業務委託であり、業務委託について競争性や透明性を図るため、随意契約ガイドラインを整備する事が提言されています。

公社の契約は、原則として一般競争入札に付する事となっています(公社会計規定第71条)。例外としての随意契約しか認められていないにもかかわらず、随意契約しているのは規定上問題があるだけでなく、競争入札によって削減できたはずのコストを余計に負担している点でも問題です。

全国的に見ると、真の競争入札を導入すれば20%程度は削減可能です。協会との「協定」ならびに随意契約の金額が20%削減されたとすると、約10億円削減可能であり、値下げすら視野に入ります。政府は、平成18年6月13日に各省庁が結んだ、所管公益法人、独立行政法人、特殊法人、天下り官僚がいる民間法人等との随意契約の実態調査結果を発表しました。それによると、平成17年度に各省庁が結んだ随意契約は2兆1743億円(29631件)で、うち随意契約が妥当と判断した貨幣製造やライセンス国産による防衛装備品等7160億円(6843件)以外は競争入札等か企画競争・公募を行う方針を決めました。また、平成19年1月26日づけで「所管公益法人等以外との随意契約の適正化について」を発表し、民間との随意契約1兆1973億円(5万4468件)のうち競争性のない随意契約(防衛等)以外の6761億円(3万6143件)を競争入札等にすることを発表しました。国に随意契約原則全廃ができて、名古屋高速道路公社にできない理由はありません。行財政改革のために、まず(財)名古屋高速道路協会への「協定」ならびに各種随意契約を全面的に見直し、競争入札に付するもの、公社が直接行うものなど個別具体的に判断するよう要求します。

これら問題に対し、どのように対策を立てるのか、ご見解をできるだけ具体的にそれぞれの立場からお示し下さい。なお、ご回答の締め切りは3月31日(土)必着とさせていただきます。

# 名古屋市議会・愛知県議会 政務調査費アンケート結果

2007. 3 名古屋市民オンブズマン

## 1, 政務調査費アンケートの実施

名古屋市民オンブズマンでは、政務調査費の領収証を未だに公開していない名古屋市議会議員74名と愛知県議会の議員99名全員を対象として、全国各地の政務調査費の不祥事に関するアンケートを2007年2月に実施しました。

政務調査費を巡る、**議員個人に対する**アンケートは今回で3回目です。1回目は領収書添付など透明化を図るつもりはございますかというものでした。しかし、大多数の会派に所属している議員は、会派名で「訴訟が継続しているため」との理由で回答拒否でした。2回目は、アンケートに答える事と訴訟とどのように関係するのか質問しましたが、全員が回答拒否でした。

3回目となる本アンケートは、全国各地で多発している政務調査費を巡る不祥事について質問することで、議員の政務調査費に対する意識を明らかにしようと、**議員個人**に対して行いました。

2007年2月14日付で各議員個人の事務所に質問用紙を郵送しました。締め切り日の2月28日までに全員分の回答が寄せられました。

## 2, アンケート回答状況

**議員個人に対して回答を求めましたが、大多数議員からは会派名で回答。**

今回のアンケートも、議員個々の見識、ご意見を知るために、各個人宛に郵送でアンケートを送りましたが、下記の通り大多数が会派名での回答でした。

因みに、名古屋市議74名のうち個人名での回答が13名、連名での回答が9名、残り52名が会派名での回答でした。愛知県議99名では、個人名での回答が3名、残り96名は会派名での回答でした。

会派名での回答のうち、民主党愛知県議員団は「政務調査費が会派に対して支払われているため議員団として回答する」と理由が述べられていましたが、その他の会派に関して理由は述べられておりませんでした。

### 【名古屋市】

個人名で回答	日本共産党名古屋市議員団所属の9名
	民主党クラブ所属の1名
	自民党クラブ所属の1名
	ローカル・パーティー名古屋所属の1名
	市民ネット所属の1名
連名で回答	新風自民所属の9名
会派名で回答	民主党名古屋市議員団（26名）
	公明党名古屋市議員団（14名）
	自由民主党名古屋市議員団（12名）

【愛知県】

個人名で回答	ボランティアネットまごころ愛知所属の1名
	愛知県議会県政長東クラブ所属の1名
	愛知県議会県政高輝会所属の1名
会派名で回答	自由民主党愛知県議員団（60名）
	民主党愛知県議員団（29名）
	公明党愛知県議員団（7名）

3. アンケート回答内容

(1) 公明党目黒区議団 流用について

擁護の意見は皆無

公明党目黒区議団による政務調査費の流用が発覚し、区議団6人全員辞職したことに對する質問の回答内容は以下の通りです。②辞職する必要はなかった、とする回答はありませんでした。①辞職は当然としたのが合計10名、③その他が42名です。

【名古屋市】

①辞職は当然		日本共産党名古屋市議員団所属の9名
②辞職する必要はなかった		なし
③その他	他党のことなので回答できない	新風自民所属の9名 民主党クラブ所属の1名
	一つのけじめのつけ方	市民ネット所属の1名
	カーナビは論外だが、会費制研修会で議員活動に資するものがあれば許される	ローカル・パーティー名古屋所属の1名
	一概に判断しかねる	自民党クラブの1名
回答なし		民主党名古屋市議員団（26名）
		公明党名古屋市議員団（14名）
		自由民主党名古屋市議員団（12名）

【愛知県】

①辞職は当然		ボランティアネットまごころ愛知所属の1名
②辞職する必要はなかった		なし
③その他	本人が個別に判断すべき	民主党愛知県議員団（29名）
回答なし		自由民主党愛知県議員団（60名）
		公明党愛知県議員団（7名）
		愛知県議会県政長東クラブ所属の1名
		愛知県議会県政高輝会所属の1名

(2) 飲食の是非について

**飲食への意見は判断が分かれる**

また、品川区議団で問題となった、政務調査費を用いた飲食に関するご意見は以下の通りです。①飲食に使うのは認められないとしたのが合計10名、③その他が43名でした。各議員の飲食に対する姿勢が浮かび上がります。

**【名古屋市】**

①認められない		日本共産党名古屋市議員団所属の9名
		ローカル・パーティー名古屋所属の1名
②認めてよい		なし
③その他	調査研究または会議に伴い社会通念上必要かつ相当な範囲内なら可	自民党クラブ所属の1名
	場合によって食は可	市民ネット所属の1名
	会議に付随した懇談会なら可能	新風自民所属の9名
	調査スタッフの食事は認めるべき	民主党クラブ所属の1名
回答なし		民主党名古屋市議員団 (26名)
		公明党名古屋市議員団 (14名)
		自由民主党名古屋市議員団 (12名)

**【愛知県】**

①認められない		なし
②認めてよい		なし
③その他	会議の茶菓は必要なことがある	ボランティアネットまごころ愛知所属の1名
	社会的通念上妥当な食料費(ママ)なら可	民主党愛知県議員団 (29名)
回答なし		民主党名古屋市議員団 (26名)
		公明党名古屋市議員団 (14名)
		自由民主党名古屋市議員団 (12名)

(3) 「語学講習」について

**「語学講習には支出すべきでない」とする意見が多数派**

函館市議会で問題となった、政務調査費を用いた語学講習への支出については以下の通りです。①認められないとしたのが21名、③その他が31名です。語学講習には支出すべきでないという意見が多数でした。

【名古屋市】

①認められない		日本共産党名古屋市議員団所属の9名
		新風自民所属の9名
		ローカル・パーティー名古屋所属の1名
		市民ネット所属の1名
②認めてよい		なし
③その他	通訳という形で計上すべき	民主党クラブ所属の1名
	会派としての政務調査ならば許容されるケースもありうる	自民党クラブ所属の1名
回答なし		民主党名古屋市議員団（26名）
		公明党名古屋市議員団（14名）
		自由民主党名古屋市議員団（12名）

【愛知県】

①認められない		ボランティアネットまごころ愛知所属の1名
②認めてよい		なし
③その他	関連なければ支出すべきではない	民主党愛知県議員団（29名）
回答なし		民主党名古屋市議員団（26名）
		公明党名古屋市議員団（14名）
		自由民主党名古屋市議員団（12名）

(4) 回答拒否が多数派

その一方で、私たちが訴訟を提起したことを理由としてアンケートに答えない、と民主党名古屋市議員団、公明党名古屋市議員団、自由民主党名古屋市議員団、自由民主党愛知県議員団、公明党愛知県議員団、愛知県議会県政長東クラブ、愛知県議会県政高輝会の7会派が回答してきました。しかし、私たちの訴訟は過去の政務調査費の支出が不当である、という内容のものでありますから、他自治体の政務調査費の支出に関する私たちのアンケートに答えたからといって、訴訟に影響を及ぼすものではありません。

議員は市民の選良なのでありますから、議員個人の意見を市民に示す義務があります。しかしながら、「会派」名で回答を拒否するというのは、議員本来の活動からして本末転倒ではないでしょうか。「会派」が市民と議員を隔てる壁になっています。このような回答を出す「会派」という役割について、私たち市民は疑問を抱かざるを得ません。

#### 4, 統一地方選に向けて

今回、ご回答いただいた議員も、ご回答いただけなかった議員も、回答の変更を引き続き受け付けておりますし、この回答だけでなく、様々な機会に政務調査費の透明性に関して有権者に積極的に政策を公表して有権者に真の姿勢を訴えていただきたいと思います。

私達はこのアンケート結果と選挙戦での政務調査費の透明性に関する議員一人一人の公約を参考にして、政務調査費の透明化を積極的に推し進める候補者に一人でも多く当選して頂きたいとの考えで、2007年の統一地方選の一票を決定したいと思います。

2007年2月14日

名古屋会議員 様  
愛知県議会議員 様

## 政務調査費に関するアンケート その3

名古屋市民オンブズマン  
代表 倉橋 克実

前略

政務調査費の透明化を来たるべき統一地方選の争点にしようと考えている団体です。このような観点からこれまで昨年11月から2回アンケートを行いました。

しかし、アンケートをお願いしている時期にも全国的に政務調査費を巡る事件が相次いで発覚し、政務調査費に対する関心が日に日に高まっております。

そこで、3回目となる本アンケートは、実際に起こった事件に対し、貴殿がどのようにお考えになれるのかお聞きし、貴殿の政務調査費の用途に関するご見解をお聞きするものです。別紙回答書にご回答頂き、ご返送願います。

なお、最近の政務調査費に関する関心の高まりを受け、過去2回のアンケートに関し、回答の見直しも歓迎致します。

### 問1. 議員辞職について

公明党目黒区議団 6名全員辞職 (06/11/30)

同区議団が2005年度に支払いを受けた合計約1200万円の政務調査費の内訳を自主調査の結果、カーナビゲーションシステムの設置代や車検整備費、会費制の研修会など一部費用を政務調査費で払っていたことが判明し、約770万円を自主返還して6名全員辞職。

【ご質問】公明党目黒区議団の対応についていずれかに○をおつけ下さい。

- ① 辞職は当然
- ② 辞職する必要はなかった
- ③ その他 ( )

問2. 政務調査費を飲食に用いる事について

自民党品川区議団 飲食に用いた政務調査費769万円返還 (06/11/30)

東京地裁で「調査研究または会議に伴い、社会通念上必要かつ相当」と認められない飲食分01年度と02年度の政務調査費約769万円(延滞金含め1127万円)を区に返還

荒川区議会 政務調査費を半額に。飲食使用禁止 (06/12/12)

荒川区議会は政務調査費を半額にし、飲食代などに使うことを禁止する条例の改正案を全会一致で可決。今年4月から施行。

【ご質問】 飲食に使う事についていずれかに○をおつけ下さい。

- ① 政務調査費を飲食に使う事は認めるべきでない
- ② 政務調査費を飲食に使う事は認めてよい
- ③ その他 ( )

問3. 語学講習への支出について

函館市議会政務調査費 115.97万円の返還命令 札幌高裁 (07/2/9)

語学講習など、「会派としての意思統一がなされず、市政との関連性を欠く支出」は違法と断定

【ご質問】 語学講習に使う事についていずれかに○をおつけ下さい。

- ①語学の講習に使うのは許されない
- ②語学の講習に使うのは許される
- ③その他 ( )

なお、再度のご回答の締め切りは2月28日(水)必着とさせていただきます。

【別紙】

アンケート回答書（FAX052-953-8050 または郵送で）

個人名（ ）

回答日の所属会派名（ ）

政務調査費についてお尋ねします。いずれかに○をおつけ下さい。

問1. 議員辞職について

【ご質問】 公明党目黒区議団の対応についていずれかに○をおつけ下さい。

- ① 辞職は当然
- ② 辞職する必要はなかった
- ③ その他（ ）

問2. 政務調査費を飲食に用いる事について

【ご質問】 飲食に使う事についていずれかに○をおつけ下さい。

- ① 政務調査費を飲食に使う事は認めるべきでない
- ② 政務調査費を飲食に使う事は認めてよい
- ③ その他（ ）

問3. 語学講習への支出について

【ご質問】 語学講習に使う事についていずれかに○をおつけ下さい。

- ① 語学の講習に使うのは許されない
- ② 語学の講習に使うのは許される
- ③ その他（ ）

回答日をお答え下さい 年 月 日

ありがとうございました。

返送先：〒460-0002 名古屋市中区丸の内3-6-41 リブビル6階  
名古屋市民オンブズマン 担当 新海：内田 TEL 052-953-8052 FAX 052-953-8050

期限：2007年2月28日（水）必着

2007年統一地方選挙前 政務調査費名古屋市議会アンケート

氏名	会派名	1 議員辞職	2 飲食	3 語学
梅村邦子	民主	政務調査費のアンケートに関しましては、前回ご回答させていただきましたように、現在、名古屋地方裁判所で訴訟が継続中であることから、回答を差し控えさせていただきますと考えています。なお、政務調査費につきましては、議会運営委員会理事会の検討事項となっております、今後も鋭意検討して参る所存であります。		
斉藤亮人	民主			
梅村麻美子	民主			
服部将也	民主			
吉田隆一	民主			
うえぞのふさえ	民主			
ムラセ博久	民主			
うかい春美	民主			
須原章	民主			
おくむら文洋	民主			
渡辺房一	民主			
早川良行	民主			
小林秀美	民主			
久野浩平	民主			
郡司照三	民主			
加藤一登	民主			
佐橋典一	民主			
橋本静友	民主			
鎌倉安男	民主			
吉田伸五	民主			
杉山ひとし	民主			
山本久樹	民主			
岡本康宏	民主			
ちかざわ昌行	民主			
田中里佳	民主			
諸隈修身	民主			
西尾たか子	公明	政務調査費のアンケートに関しましては、前回ご回答させていただきましたように、現在、名古屋地方裁判所で訴訟が継続中であることから、回答を差し控えさせていただきますと考えています。なお、政務調査費につきましては、議会運営委員会理事会の検討事項となっております、今後も鋭意検討して参る所存であります。		
長谷川由美子	公明			
ひざわ孝彦	公明			
中村満	公明			
小島七郎	公明			
林孝則	公明			
木下優	公明			
ばばのりこ	公明			
江口文雄	公明			
福田誠治	公明			
こんばのぶお	公明			
加藤武夫	公明			
小林祥子	公明			
三輪芳裕	公明			
桜井治幸	自民	政務調査費のアンケートに関しましては、前回ご回答させていただきましたように、現在、名古屋地方裁判所で訴訟が継続中であることから、回答を差し控えさせていただきますと考えています。なお、政務調査費につきましては、議会運営委員会理事会の検討事項となっております、今後も鋭意検討して参る所存であります。		
中川貴元	自民			
渡辺義郎	自民			
堀場章	自民			
加藤徹	自民			
中田ちづこ	自民			
田島こうしん	自民			
西川ひさし	自民			
ふじた和秀	自民			
岡本善博	自民			
藤沢忠将	自民			
村松ひとし	自民			
黒田二郎	共産	①辞職は当然	①政務調査費を飲食に使うことは認めるべきでない	①語学の講習に使うのは許されない
梅原紀美子	共産	①辞職は当然	①政務調査費を飲食に使うことは認めるべきでない	①語学の講習に使うのは許されない
わしの恵子	共産	①辞職は当然	①政務調査費を飲食に使うことは認めるべきでない	①語学の講習に使うのは許されない
さとう典生	共産	①辞職は当然	①政務調査費を飲食に使うことは認めるべきでない	①語学の講習に使うのは許されない
山口清明	共産	①辞職は当然	①政務調査費を飲食に使うことは認めるべきでない	①語学の講習に使うのは許されない
村瀬 たつじ	共産	①辞職は当然	①政務調査費を飲食に使うことは認めるべきでない	①語学の講習に使うのは許されない
田中せつ子	共産	①辞職は当然	①政務調査費を飲食に使うことは認めるべきでない	①語学の講習に使うのは許されない
田口一登	共産	①辞職は当然	①政務調査費を飲食に使うことは認めるべきでない	①語学の講習に使うのは許されない

2007年統一地方選挙前 政務調査費名古屋市議会アンケート

氏名	会派名	1 議員辞職	2 飲食	3 語学
かとう典子	共産	①辞職は当然	①政務調査費を飲食に使うことは認めるべきでない	①語学の講習に使うのは許されない
伊神邦彦	新自	③その他(他党のご判断であり、コメントする立場にありません。)	③その他(私たち新風自民は、政務調査費のより適正な支出を期するため「新風自民政務調査費に関する取扱要綱」を作成し、飲食を伴う会議費について、使途基準を以下の通り明確に定めています。「政務調査を目的とした研修会・講演会、意見交換会等であって、飲食を伴う場合の飲食経費の支出にあたっては、その会議が政務調査を目的とした会議に付随(連続)した懇談会である場合には、政務調査費の充当が可能である。」今後とも、取扱要綱にしたがって適正に執行する所存です。	①語学の講習に使うのは許されない
岡地邦夫	新自			
斉藤実	新自			
前田有一	新自			
工藤彰三	新自			
浅井日出雄	新自			
稲本和仁	新自			
坂野公壽	新自			
横井利明	新自			
のりたけ勅仁	民ク	③その他 この場合、辞職という形で責任を取った様子であるが、議員の出処進退については、各自が判断するものであり、ほかの議員が必要性的について述べるものではないと考える。	③その他 調査活動に伴うスタッフなどの、食事だけの費用は認めるべきだと考える。	③その他 海外など日本語以外の国の調査であれば、通訳という形で費用を計上すべき。ちなみに会派に支給するのではなく、領収証全額公開とし、個人に支給すべき。市政との関連性が欠けるという判断については疑問である。
荒川直之	ネット	③一つのけじめのつけ方だと思う。	③飲はだめ、しかし場合によっては食はあり得ると考える。	①語学の講習に使うのは許されない
富田勝三	ローカル	③カーナビや車検代は論外 会費制研修会の内容がどうかかわらないが、議員活動に資するものがあれば許されるべきだ	①政務調査費を飲食に使うことは認めるべきでない	①語学の講習に使うのは許されない
西村建二	自ク	③その他 区議団が団の総意として、政務調査活動のため必要として購入した車両が存在したような場合、当該支出は適正な支出と判断しうる場合もあり得る。会費制の研修会自体が政務調査活動であるならば、その一部を会として補助することに問題がないケースとも考えられ、設問に対しては一概に判断しかねる。	③その他 判決の判示するとおり、調査研究又は会議に伴い、社会通念上必要かつ相当な範囲内であれば、飲食に使用することがあっても違法ではない場合がありうる。	③その他 全く個人的な語学講習費用を支出するのは認められないが、会派としての政務調査或いは個々の議員としての政務調査或いは個々の議員としての政務調査活動に伴い語学学習が必要な場合であれば、許容されるケースもありうる。

【会派】

民主＝民主党名古屋市議員団  
 公明＝公明党名古屋市議員団  
 自民＝自由民主党名古屋市議員団  
 新自＝新風自民  
 共産＝日本共産党名古屋市議員団

ネット＝市民ネット  
 古屋  
 自ク＝自民党クラブ  
 民ク＝民主党クラブ

2007年統一地方選挙前 政務調査費愛知県議会アンケート

氏名	会派名	1 議員辞職	2 飲食	3 語学
佐宗 靖広	自 民			
日高 昇	自 民			
吉田 真人	自 民			
かとう 南	自 民			
伊藤勝人	自 民			
奥村悠二	自 民			
横井五六	自 民			
加藤 実	自 民			
加藤精重	自 民			
河村 滉	自 民			
外山半三	自 民			
岩村進次	自 民			
吉川伸二	自 民			
久保田浩文	自 民			
熊田裕通	自 民			
栗田 宏	自 民			
高橋則行	自 民			
三浦孝司	自 民			
山下史守朗	自 民			
山本和明	自 民			
寺西 学	自 民			
寺本 充	自 民			
酒井庸行	自 民			
秋田政幸	自 民			
勝崎泰生	自 民			
小久保三夫	自 民			
小出典聖	自 民			
小林 功	自 民			
小林秀央	自 民			
松川浩明	自 民			
深谷勝彦	自 民			
神戸洋美	自 民			
神野博史	自 民			
水野富夫	自 民			
杉浦孝成	自 民			
青山秋男	自 民			
川口英明	自 民			
川上万一郎	自 民			
川本明良	自 民			
浅井喜代治	自 民			
倉知俊彦	自 民			
大見 正	自 民			
大竹正人	自 民			
沢田丸四郎	自 民			
中根義一	自 民			
中野治美	自 民			
長坂康正	自 民			
直江弘文	自 民			
田島ひろし	自 民			
田辺克宏	自 民			
筒井タカヤ	自 民			
藤川政人	自 民			
内田康宏	自 民			
浜田一徳	自 民			
服部鉦臣	自 民			
保手浜清登	自 民			
立松誠信	自 民			
鈴木 正	自 民			
鈴木 愿	自 民			
鈴木孝昌	自 民			

平成19年2月14日付けの「政務調査費に関するアンケート」については、関連する訴訟が進行中であるため、自由民主党愛知県議員団所属議員の回答は差し控えさせていただきます。なお、自由民主党愛知県議員団は、現行の本会議における制度全般について調査・検討を行うため、「自民党議会改革検討プロジェクトチーム」を設置したところであり、この検討チームにおいて、政務調査費についても、制度のあり方を検討する予定であることを申し添えます。

※07/3/23のアンケート結果公表後回答を頂いた愛知県議会議員の回答

深谷勝彦 (自由民主党)	2007/4/5	問1. 辞職する必要はなかった。	問2. 政務調査費の飲食に使うことは認めるべきでない。	問3. 語学の講習に使うのは許されない。
-----------------	----------	------------------	-----------------------------	----------------------

2007年統一地方選挙前 政務調査費愛知県議会アンケート

氏名	会派名	1 議員辞職	2 飲食	3 語学
かしわぐま光代	民主	<p>③その他 この事例につきましては、内容の詳細を承知しておりませんが、議員の辞職につきましては、議員の身分に関することであり、本人が個別に判断すべきものと考えます。</p>	<p>これらの事例につきましては、内容の詳細を承知しておりませんので判断いたしかねますが、政務調査活動に際して提供される社会的通念上妥当な食料費については政務調査費から支出することが認められるものと考えます。</p>	<p>この事例につきましては、内容の詳細を承知しておりませんので判断致しかねますが、研修・講習の内容・目的が政務調査費活動に関連のない場合には、政務調査費から支出すべきではないものと考えます。</p>
とね勝之	民主			
華地山義章	民主			
久野哲生	民主			
近藤良三	民主			
金澤利夫	民主			
原田信夫	民主			
高橋正子	民主			
高木ひろし	民主			
黒川節男	民主			
榊原康正	民主			
山田幸洋	民主			
住田宗男	民主			
松山 登	民主			
森井元志	民主			
水谷満信	民主			
水野豊明	民主			
杉岡和明	民主			
西川厚志	民主			
中村友美	民主			
仲 敬助	民主			
長江幸彦	民主			
塚本 久	民主			
渡辺まさし	民主			
波形昌洋	民主			
飯田雄三	民主			
浜崎利生	民主			
富田昭雄	民主			
片桐清高	民主			
岩田隆喜	公明	<p>平成19年2月14日付けの「政務調査費に関するアンケートその3」につきましては、現在、関連する訴訟が進行中でありますので、公明党愛知県議員団に所属する7名の議員の回答は差し控えさせていただきます。なお、公明党愛知県議員団では、現在の愛知県議会制度の全般にわたって検討を行うため、議会改革検討会議を設置しましたが、政務調査費のあり方について、今後、同会議で検討を進める予定であります。</p>		
鬼頭英一	公明			
桂 俊弘	公明			
小島文幸	公明			
渡会克明	公明			
米田展之	公明			
木藤俊郎	公明			
高柳 淳子	県政高輝会	このたびの政務調査費に関するアンケートにつきましては、政務調査費に関する訴訟が進行中ですので、回答は差し控えさせていただきます。なお、本会議中の各会派において政務調査費の調査・検討が行われる予定であることは、本会派といたしましても十分承知しておりますことを申し添えさせていただきます。		
山田裕之	長東クラブ	このたびの政務調査費に関するアンケートにつきましては、政務調査費に関する訴訟が進行中ですので、回答は差し控えさせていただきます。なお、本会議中の各会派において政務調査費の調査・検討が行われる予定であることは、本会派といたしましても十分承知しておりますことを申し添えさせていただきます。		
今井安栄	まごころ	①辞職は当然	③その他 いわゆる飲み会は認めるべきではないが、会議などでの茶菓は必要なことがある	①語学の講習に使うのは許されない

【会派】

自 民＝自由民主党愛知県議員団  
 民 主＝民主党愛知県議員団  
 公 明＝公明党愛知県議員団  
 長東クラブ＝愛知県議会県政長東クラブ  
 まごころ＝ボランティアネットまごころ愛知  
 県政高輝会＝愛知県議会県政高輝会